

 その他



- ・ 新年のご挨拶
- ・ 大建工ニュース「輝」第52号の掲載記事紹介
- ・ 公式 Twitter にて「焼杉」開発の様子を公開中



令和3年1月15日

お得意先様各位

新年のご挨拶

新年、明けましておめでとうございます。

コロナ禍にも関わらず、旧年中は大変お世話になり社員一同心より御礼申し上げます。

弊社所在地である大阪でも緊急事態宣言が出されることとなり、不安な日が続きますが弊社でも継続可能性を追求し、更に充実したサービス・システム作りを行っております。本年もより一層のご支援、お引立てを賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。本年も宜しくお願い申し上げます。

株式会社ビドー
大阪市東成区大今里 1-25-4
TEL(06)6972-3824(代)
URL:<http://www.bidoor.co.jp> email:info@bidoor.co.jp



Twitter



Instagram



Youtube



BIDOOR

伝統技術を応用した製造特許で インパクトのあるカラーと手触りを実現



見たことはあるけど部品分野での商品化がない
「焼杉」。実は小さな部品を作りにくい「特性」が...

BIDOOR は特殊な製造法で商品化を実現！
今までになかったインパクトと質感。
是非、手で触って実感して下さい。

焼杉 YAKISUGI

日本の伝統技法を応用した製造特許

「焼杉」は木材の耐久性を増すために主に西日本で使用されてきた表面加工の伝統技法ですが、曲面が多く、形状の小さな建築・家具部品に応用することは困難でした。しかし、弊社の特許技術によって、細かい凹凸や曲面にも均一な焼加工を実現することができました。

焼杉の美しさを際立たせる2色展開

インテリアにマッチしやすい2色をご用意しました。焼いた木材を浮造（うづくり）した濃淡際立つブレンカラーの「浮肌（うきはだ）」。手触りと質感はそのままに、特殊な染料で木材本体内部まで染色した落ち着いたカラーの「染肌（そめはだ）」です。



浮造（うづくり）の凹凸

「浮造（うづくり）」で凹凸のある手触りと質感

「浮造（うづくり）」は木材の柔らかい部分を磨きながら削ぎ落として、木目を浮き上がらせる表面加工の仕上げ技法です。手に触る用途の部品だからこそ、使ってみて違いがハッキリ分かる独特の風合い。焼加工と組み合わせることで見た目のインパクトも生まれます。

室内用途の多い商品を飽きの来ない形状で

インテリア部品の中でも外部から意匠の見える商品ラインナップをご用意。建具や襖などに使用される「引き手」と開き戸やクローゼット、家具などに使われる「取手」や「ツマミ」です。シンプルで飽きの来ない形状でインパクトのある商品シリーズです。

株式会社 ビドール

〒537-0014 大阪市東成区大今里西 1-25-4 TEL(06)6972-3824(代) FAX(06)6972-3824(代)
<https://www.bidoor.co.jp> <https://www.bidoorpal.com> <https://www.watomos.com>



WATOMOS

大建工ニュース 第52号 に掲載された記事

ビドールニュース 2021年 1月号 株式会社ビドール 発行
 大阪市東成区大今里西 1-25-4 TEL (06)6972-3824(代)
 URL: <http://www.bidoor.co.jp> email : info@bidoor.co.jp
 Copyright © Since 2006 BIDOOR inc. All Rights Reserved.



Twitter



Instagram



Youtube



BIDOOR